

回生 ニュース

社会医療法人 峰和会

K a i s e i N e w s

65号

2012.7月発行

発行/社会医療法人 峰和会
編集/鈴鹿回生病院
所在地/鈴鹿市国府町112番地1
TEL/059-375-1212
FAX/059-375-1717
URL/http://www.kaiseihp.com
編集協力/TCKnagoya

- 1 医療の現場から
「腎臓内科」
- 2 あなたの街のお医者さん
「家田クリニック」
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表
鈴鹿回生病院専門外来担当医師一覧表
- 4 交通案内(三重交通バス・シャトルバス時刻表)
鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
鈴鹿回生病院附属クリニック専門外来担当医師一覧表
- 5 健康コーナー「医食動源」
・家庭介護シリーズ ~床ずれ(褥瘡)の予防方法~
・夏野菜の冷製パスタ
- 6 回生.com
「看護の日~こころまで、見る~」
- 7 Information

ほっと smile 他



今年も 夏祭り 開催いたします!

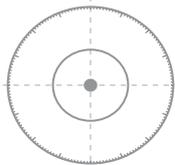
今年も夏祭りを開催いたします。ハーモニカ演奏、三味線、バザー、レクリエーション、カラオケ、健康相談など楽しい催しを企画しています。皆様のご参加をお待ちしております。ぜひお越しください。



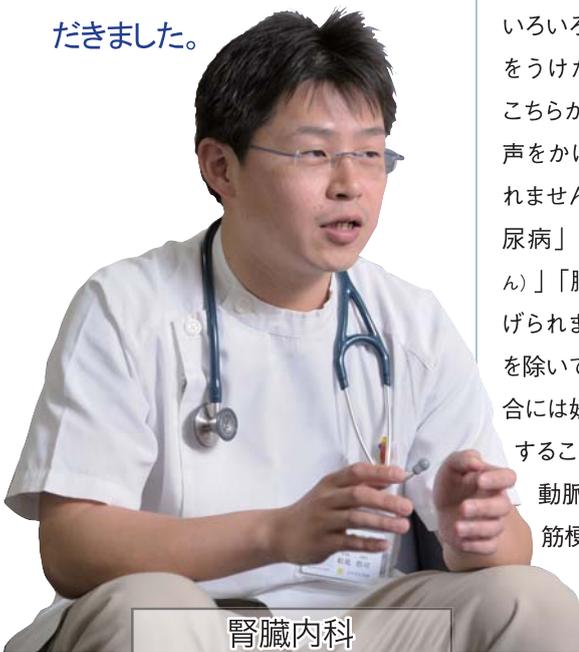
日時 平成24年 7月 21日(土) 14:00~

場所 病院1階総合受付前

腎臓内科

紹介!
nephrology

私たちにはあまりなじみのない腎臓内科とはどういうものなのでしょう。今号では、まもなく完成する腎臓センターの堅村信介医師と松尾浩司医師お二人に柔軟でありながらも揺るぎない熱意と覚悟を聴かせていただきました。



腎臓内科
松尾 浩司(まつおひろし)

医療の現場から

腎臓センター＝「透析」？

腎臓センターというと、どうしても「透析」ばかりがクローズアップされがちですが、そうならないための医療も当然していかなければなりませんから診療・治療は幅広い範囲に及びます。この場所でも施設でもなく、「この回生病院に我々二人がいることが腎臓センターなんだ」。そう思っています。

透析の患者数は人口あたり400人に一人、60歳以上では250～300人に一人と言われ、今や高齢者医療の代表になっ

てきています。我々の最終目標は、鈴鹿地域が全国平均をぐっと下まわること、そしてこの地域から透析患者さんがいなくなることです。

「沈黙の被害者」

大げさな言い方もかもしれませんが、腎臓内科は患者さんの全身を診る科です。いろいろな科や職種にまたがって、相談を受けたり患者さんをひっぱってくる。こちらから患者さんに「調べましょう」と声をかける。おせっかいな「科」かもしれません。腎臓の主な病気としては「糖尿病」「糸球体腎炎(しきゅうたいじんえん)」「膠原病(こうげんびょう)」などがあげられますが、ほかにも(遺伝性のものを除いて)手術、治療や投薬、女性の場合には妊娠・出産などを機に腎臓を悪くすることもあるのです。また加齢による動脈硬化も引き金となりますし、心筋梗塞だけでなく腎臓が悪い患者さんには脳梗塞など、心臓疾患の方が多いため特徴です。腎臓は病気の進行が遅く、痛みがないためほど症状が進まない限り、一般的に自覚症状がありません。そのため「サイレントキラー」「沈黙の臓器」などと呼ばれていますが、実は暴飲暴食、加齢や他の病などさまざまな要因によって痛めつけられている被害者なのです。そのうえ心臓や他の内臓に比べ余裕がなく、むくみや血圧上昇などの自覚症状が出る頃にはすでに危ない状態になっていることが多いのです。その聴こえない悲鳴を我々医師は見とるんです。腎不全などの末期症状には透析、場合によっては移植治療を行います。働き盛り



腎臓センター長
堅村 信介(のむらしんすけ)

ざん無理をして「さあこれから」という定年後に透析をうけることになってしまうのはとても残念なことです。

「ゆりかごから墓場まで」を腎臓内科では、「検尿・健診から透析・移植まで」と言いますが、それほど検尿・健診が初期においては重要なのです。その結果必要であれば、養生や薬による適切な治療を根気よく続けて、腎臓にすこしでも楽をさせてあげることが進行を食い止め、予防するためのコツです。

また透析・移植が必要になれば患者さんのライフスタイルも変わってしまいますから、それをサポートしていくことも含めて「治療」だと考えています。こういうものの見方は腎臓医師しかしないのではないのでしょうか。

連携・サポートで「幅広く長く」

そうはいつでも、腎臓医療は医者だけでは何もできないことが多いのです。チーム医療と言われて久しいですが、患者さん、他の診療科の医師はもちろんのこと、看護師、栄養士、薬剤師などのサポートも含め、地域全体とのコミュニケーションをとれるようにしていくことが非常に望ましいことだと思います。

何より、数ヶ月単位で完治するような腎臓病はほとんどありませんから、患者さんが入ってきたときから「一生面倒見たる」、と常に覚悟を決めています。今後も地域に貢献すべく、研鑽して参りますので、よろしく願います。

連携医療機関紹介

家田クリニック



▲ 院長の家田幸一先生

趣味が巡り合わせてくれた土地

家田クリニックは、近鉄「白子駅」より徒歩5分のイオン白子店北公園隣にあります。

院長の家田幸一先生は、昭和58年（1983年）名古屋市立大学医学部をご卒業後、第三内科に入局されたのち、SL会名古屋セントラル病院、岐阜県立多治見病院救命救急センターなどの医療機関に勤務されました。



昭和59年から勤務していたSL会名古屋セントラル病院は、日本で初めてのER専門病院で全国各地からERを目指す医師が集まっていたそうです。平成2年から勤務していた多治見病院では「救命救急センター循環器医長」を務められ、3000例を超える冠動脈造影を経験されました。ハードな毎日に、40歳を前に体力的にも「厳しい」と感じ始めていた頃、趣味の自転車ツーリングでこの「白

子」の地を訪れひとめぼれ。「風光明媚で空気がきれいなこの土地に」と平成9年に開業されました。

病院との連携について

家田先生が医師を目指したきっかけには、産婦人科医でいらっしゃったお父さまやお爺さまの影響もありますが、「わくわくした仕事をしたい」という以前の思いがあるそうです。「医学は科学」とおっしゃる先生にとって、例えば問診、心電図やエコーなどを元にした診断と、翌日の血液検査などの結果が自分の分析通りのときに感じる喜びがこの「わくわく」なんだとか。



「当院ではCTやエコーなどの検査機器をそろえ、開業当初からBNP（心不全の指標）なども調べています。今でこそ一般的になったこの検査も当時は検査できるクリニックも少なかったんです」とおっしゃる先生ですが、最近の循環器病学医療の発達はめざましく、クリニックでの治療が困難な場合もあるそうです。そんな時でも最新の医療を担う鈴鹿回生病院や鈴鹿中央総合病院のバックアップがあることで、大変助かっているのだそうです。

「患者さんを送る側にとって『正確な申し送り』こそが全て。だからこそ、ER経験で培った詳細な診断情報を添付して紹介させていただいております」。

患者さんへのメッセージ

「自己診断しないで、些細なことでも相談していただきたいですね。医療の介入が必要であれば一緒になって健康維

DATA

TEL 059-388-8778

住所

鈴鹿市南江島町5-8

診療科目

●内科●循環器科●呼吸器科
●小児科

診療時間

午前／9時00分～12時00分
午後／4時00分～7時00分

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	×	○	○	△	×

△は3時00分～5時30分

休診日

水曜午後、日曜、祝日



持の手助けができればと思います。かかりつけ医の役割とは、患者さんの事情、経済的なもの、家族のことなど、全部含めた医療の提供でなければならない、科学であっても柔軟性が必要だと思っています。ERの頃は『詰まっている血管を広げなければ』と、患者さんというより疾患を診ており、血管が開通することに無上の喜びを感じていましたが、今は送り出した患者さんが笑顔で帰ってきてくれることが医師としての醍醐味です」。

今後も地域を守るかかりつけ医として、ご活躍されることでしょう。



床ずれ(褥瘡)の予防方法には

- ①栄養管理②原則2時間ごとの体位変換③定期的な皮膚観察
④皮膚の清潔維持⑤局所圧迫の除去
などがあります。今回は、⑤の局所圧迫の除去について、ご紹介します。



リハビリテーション課
作業療法士
坂 尚樹

目的

- ・体圧を分散させるとともに姿勢の安定を図るため、接触面積を増やす。
- ・皮膚面積の通気性を確保する。



図のようにクッションを設置し、かかと部の褥瘡を予防します。

point

- 掛け布団の重量が足背部にかかることを避けるために枕などを配置します。
- かかと部が浮いているかを確認します。

発信@

栄養管理室

管理栄養士
岡本 弘平



ピックアップ食材
ズッキーニ

夏野菜の
冷製パスタ

今回は夏野菜の冷製パスタを紹介します。暑い時期に食欲が湧かず、さっぱりしたものが食べたい時におすすめの一品です。

●ズッキーニ

ズッキーニはきゅうりに色形がよく似ていますが、ウリ科でかぼちゃの一種です。実が完全に熟すのを待たずに収穫するため6~8月が旬となります。調理方法としては、煮物や炒め物、揚げ物、サラダなどに幅広く利用されています。ズッキーニは目立って多い栄養素はありませんが、βカロテンは比較的多く含まれます。βカロテンは皮膚や粘膜の健康を維持するために不可欠なビタミンで、抗酸化作用による老化防止などの働きもあります。また、油と一緒に摂取することで、小腸での吸収率がアップする特徴があります。

【材料】4人分

スパゲティー	320g
(太さ0.9mm)	
ズッキーニ	1本
茄子	1本
A 水煮トマト缶	1缶(400g)
ベーコン	80g
玉ねぎ	1/2個
にんにく	1片
オリーブオイル	大さじ1杯強
B レモン汁	大さじ1杯
塩	小さじ1杯
粗引き黒こしょう	少々

栄養成分1人分

エネルギー	466kcal
たんぱく質	14.9g
脂質	13.9g
食物繊維	4.8g
塩分	2.0g



- ① Aの食材を食べやすい大きさにカットする。
- ② 玉ねぎは1cm角にカットし、にんにくはスライスする。
- ③ 鍋にオリーブオイル、にんにくを入れ弱火で加熱する。
- ④ 香りが出てきたら、玉ねぎをしんなりするまで中火で炒める。
- ⑤ ベーコンを加え炒め、火が通ったらズッキーニ、茄子を加えさらに炒める。
- ⑥ 全体的にしんなりしたらトマトを加え、Bの調味料で味をつけ、粗熱を取り冷蔵庫で冷やす。
- ⑦ 熱湯に塩を入れてパスタを茹でる。指定の茹で時間よりも1分程度長く茹でる。
- ⑧ 茹で終わったら、流水で洗い、氷水で冷やす。
- ⑨ 水気を取り、⑥で冷やしておいた具と混ぜ合わせ、味を整える。

看護の日～こころまで、見る～

5月12日はナイチンゲールの誕生日にちなみ「看護の日」に制定されています。当院ではこの日にちなんで“看護の輪を広げよう”キャンペーンを行いました。

「こころもからだもリフレッシュ」をテーマに血圧測定や健康相談だけでなく、簡単にできるストレッチや今話題のアロマハンドマッサージ体験などさまざまな催しが行われました。



平成 25 年度看護師募集

病院見学会を開催します!

来春就職予定の看護師の皆さん!転職をお考えの看護師の皆さん!
どうぞお気軽にご来院ください。

日時 7月21日(土)10:00～ 8月4日(土)10:00～
9月8日(土)10:00～ ※昼食はご用意しております。

場所 鈴鹿回生病院 研修棟3階

ご希望の方は、見学日前日までに下記宛てにご連絡ください。たくさんの方のご参加をお待ちいたしております。

連絡先:鈴鹿回生病院
看護部 焼本由美
TEL059-375-1332(看護部直通)

いしそつう 医志蘇通 C o l u m n

ご意見にお答えします。

Q 銀行のキャッシングが一つしかなく、それも第三銀行だけ。近頃はコンビニでもいろいろな銀行が使えます。不便です。

A ご意見有難うございます。当院に設置しているキャッシュコーナーでは、手数料が発生しますが、JAカード以外はご利用可能となっております。ご案内が不十分で申し訳ございませんが、詳しくはキャッシュコーナーの案内をご覧ください。

◆◆ お褒めの言葉をいただきました ◆◆

夕食にお魚が出ました時、ヒレや骨などをすべて取り除いていただいて、おいしく安心していただけました。細やかなお心遣い、うれしい限りです。

院内の清掃、土日にもかかわらず、私たちが快い気持ちになります。

A お褒めの言葉ありがとうございます。今後も、快適に病院生活をお送りいただくために、スタッフ一同努めて参ります。

院内美化運動



6月23日(土)院内美化運動を実施いたしました。当日は天気にも恵まれ130名程の職員が参加し花壇の除草作業や溝掃除、木々の剪定作業等を行いました。

生命(いのち)の駅伝が開催されました。

生命の駅伝実行委員会主催のもとがん研究を支援する目的で、生命の駅伝が三重県内各地で開催されています。5月14日(月)は桑名市役所をスタートし各協力施設をまわりながら同日午後4時ごろ鈴鹿回生病院にゴールしました。当日は院長をはじめ職員がゴールを見守り、患者さんにもランナーのお出迎えにご参加いただき院長より募金箱の贈呈を行いました。



ほっと smile



理学療法士とスリーショット

9年前に股関節の手術を受けた河村さん、昨年股関節の手術を受けた松永さんと、リハビリ担当の松田です。お二人は当院の股関節外来を通じてお知り合いになり、今では当院で開催するノルディックウォーキング教室に元気に参加されています。お二人とも「自分でリハビリを続ける大切さ」を語っておられました。



鈴鹿市

脳卒中市民講座開催

6月3日(日)鈴鹿市文化会館けやきホールにて今年で第12回目となる鈴鹿市脳卒中市民講座を開催いたしました。当日は沢山の市民の皆さんにご参加いただき、今回は「脳卒中に向き合おう」をテーマに講演を行いました。

ボーリング大会

夏の職員親睦イベント「ボーリング大会!!」今年も大盛況でした!!



かいせいきっず info

今月はさまざまな色のビニールテープを使ってカタツムリの模様をつきました。

シール貼りが好きな子供たちは、何枚もベタベタと楽しそうに貼って、できあがったカタツムリを見ながら「でんでんむしむし、かたつむり〜!」と口ずさんでいました。



編集後記

今回は「腎臓内科紹介!」を中心に、医療連携紹介などをお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。



病院のボランティアの方へ毎週美しく生けていただいております。(病院長)

開設の理念

生命への奉仕

病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し医療の質を向上させます
- ▶ より安全で高度な医療を提供します
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます

鈴鹿回生病院 広報委員会

〒513-8505 三重県鈴鹿市国府町112番地

TEL059-375-1212 mailinfo@kaiseihp.com